

上手なケンカができる子に

恵那市立中野方小学校長 後藤 琢磨

「ケンカなんて乱暴なことやめてほしい。」と思われるかもしれませんが、ケンカにはルールがあります。それは、相手を傷つけないということです。体も心も傷つけてはいけません。

「そんなのケンカじゃない。」と思われるかもしれませんが、それが上手なケンカです。

腹が立つ相手に対して、静かに怒りを伝え、柔らかな口調で言いたいことを話し、折り合いをつけたら握手で終わる。そんなケンカができたら言うことありません。

そう考えると、暴力や暴言での争いは下手なケンカであり、戦争はその最たるものです。



子どもたちは、上手なケンカの練習を遊びの中でしています。例えば、鬼ごっこやかくれんぼ、追う者と逃げる者の真剣勝負はケンカの種です。また、ドッジボールのようなスポーツもケンカになることが多々あります。

いざケンカになった時、子どもたちは心と体が動きます。成長の段階によって、手が先に出てし

まうこともあります。珍しいことではありません。

問題はその後です。私たち大人がやりがちなことは、暴力を受けて泣いている側を被害者と決めつけ、そちらに加担することです。解決を急ぐあまり、偏った判決をすると禍根を残します。仲裁する大人は、双方の気持ちを理解しようとするだけで十分です。



ケンカするのは子ども同士、気持ちを伝え合う環境を作ってあげましょう。何があったかよりも相手をどう思っているかが大事です。それが理解し合えた時、自分の非を必ず認めます。暴力もやめようと思います。

先生や大人に叱られたから謝るのではなく、相手の悲しみがわかったから謝る、相手の怒りがわかったから謝る、これが本当の謝罪です。上手なケンカの終着点です。

【今後の予定】



2月

- 1日(水) 交通挨拶運動
- 2日(木) 豆腐作り(3年)・クラブ
- 3日(金) 恵那北中学校入学説明会・半日入学
- 8日(水) 花で飾ろう寄せ植え体験(6年)
- 9日(木) 委員会・みそ作り(3年)
- 14日(火) 警察署見学(3年)
- 15日(水) 国際交流授業(6年)
朝活動: クロッキー「木の芽(予定)」
- 16日(木) ブックトーク(2・5年)・クラブ
- 17日(金) 新1年生入学説明会
- 18日(土) 授業参観・学級懇談会・漢字検定
- 20日(月) 振替休業日
- 21日(火) アイキャン国際協力授業(6年)
- 24日(金) 6年生を送る会
- 28日(火) ロング歯んたま
- ※7日(火)～13日(月) 家庭学習週間



★学習費・積立金については、調整をして、何月まで引き落とすか、学年ごとに追ってお知らせいたします。

3月

- 1日(水) 交通挨拶運動
- 2日(木) 委員会
- 9日(木) クラブ(最終)
- 10日(金) 大掃除・ワックスがけ
- 16日(木) 委員会(最終)
- 20日(月) 卒業式総練習
- 23日(木) 卒業式(4年生以上が参加)
- 24日(金) 修了式・離任式



卒業式には、在校生を代表して4・5年生が出席します。そのため、3月23日(木)は、3年生以下は、休業日となります。

3年生以下は、6年生を送る会で、感謝とお別れの気持ちを伝えます。



入選のお知らせ

【その5】



【読書感想画コンクール】

小学校低学年 自由図書

- 優良 2年
- 優良 2年
- 佳作 2年

小学校低学年 指定図書

- 佳作 1年
- 佳作 3年

小学校高学年 指定図書

- 優良 4年
- 佳作 4年

【岐阜県文芸祭】

小中学生の部 俳句

- 秀作賞 3年
- 佳作 5年
- 入選 6年

粘土作品の展示

1月27日(金)～2月9日(木)
中野方コミュニティセンターにて、全校児童の粘土作品を展示します。また、学校では、2月18日の授業参観の際にも、展示しています。ぜひご覧ください。

○令和4年度 岐阜県みどりの少年団活動発表大会 最優秀賞

見出しの発表大会は、「岐阜県内のみどりの少年団が一堂に集い、日頃の少年団活動を発表することにより、相互の理解を深め、交流を促進する」という目的で、岐阜県緑化推進委員会主催で開催されるものです。岐阜県には65の「みどりの少年団」があり、5304名の小中学生が活動を行っています。1月21日(土)に、岐阜県文化アカデミー(モリノス)にて今年度の大会があり、5年生の5名が、1年間の学習活動について発表しました。そして、2年連続で最優秀賞をいただき、「すべてが一つの線につながっており、SDGsの視点も含め、非常に多くのことを関連付けて学べる活動である」という評価をいただきました。



○令和4年度「岐阜県ふるさと教育表彰 優秀賞

県教育委員会では、「ふるさと岐阜」への誇りと愛着を育む「ふるさと教育」を推進しています。その一環として募集があり、「学校での優れたふるさと教育の実践」に対していただいた賞です。

どの学年も、地域の皆様から温かいご支援をいただき、年間を通じて、カリキュラムに沿った豊かな学習をさせていただいています。その内容は、体験活動だけでなく、座学での学び、成果やまとめの発表など、年々深まっており、改めて、感謝申し上げます。来年度も、子どもたちの実態に合わせて、更に工夫し、深めて参ります。

変わらぬご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。